

選手・競技・その他注意事項

1. 本大会は平成 28 年度日本陸上競技連盟規則、ならびに本大会申し合わせ事項に基づき運営する。
2. ナンバーカードは各自作成の上、背胸部につけること。ただし、走高跳および棒高跳に出場する選手はいずれか一方でよい。
3. 召集は、トラック・フィールド競技とも開始時刻の60分前に開始し、30分前に完了する。リレーにおいては、競技開始60分前にオーダー用紙を競技者係に提出すること。
4. 得点は男子の部で1位4点、2位3点、3位2点、4位1点、以下0点とし、リレーは1位4点、2位2点とする。女子の部では1位6点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点とし、リレーは1位6点、2位4点、3位2点とする。なお失格・棄権・無効試技などは0点とする。
5. 総合成績については、総合得点と同じの場合、1位種目の多い方とする。それでも決まらない場合、男子は4×400mR、女子は4×100mRのにより決する。
6. レーンは、男子の部で一橋大学1・3・5レーン、東京大学2・4・6レーンとし、特に4×100mRでは一橋大学3レーン、東京大学4レーン、4×400mRではその逆とする。また女子の部では一橋大学1・4レーン、津田塾大学2・5レーン、東京大学3・6レーンとする。
7. フィールド競技について、正選手の試技数は6回、オープン選手は3回とする。また、各ラウンドにおいて対校、OPの順に行う。
8. 三段跳の踏切板の位置は、砂場の近いほうの端から男子12mとする。
9. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、当日のコンディション及び参考の申し合わせにより、審判長が決定する。
10. 選手への応援は、競技の進行の妨げにならない限り、場所は特に指定しない。

1 1. 競技場内で出たゴミは所定の場所に分別して捨てること。